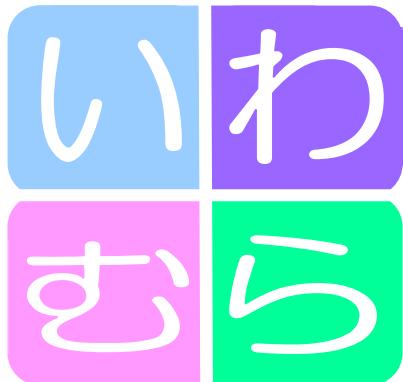


ほっと・ホット・もっと



# 12

2025  
師走

ホットいわむらだより

令和7年12月1日発行 №166

広報いわむら



10月25日、恵那市自動運転EVバス岩村城下町出発セレモニーが開催され、自動運転EVバスの出発を楽しみにしていた親子連れなど、約200人が参加しました。

岩村城女太鼓の音が鳴り響く中、明知鉄道岩村駅前に甲冑を着た武将隊などが登場し、セレモニーが始まりました。

セレモニーでは、自動運転実証実験・SDGsの推進・WRC開催の案内を記載したカードを付けたバルーンをリリースし、同バスは岩村駅を出発。岩村町本通りなどの町並みを走行後、岩村駅に戻り、餅投げをしてセレモニーは終了しました。

同バスの体験試乗会は11月9日まで行われ、延べ710人が自動運転を体験しました。

自動車が誕生したのが1769年。約250年の歳月を経て、有人によるレベル2の自動運転EVバスが走行しました。無人化(特定条件下)のレベル4が走行する日も遠くないかもしれません。

## 12月号 CONTENTS

\*昭和100年 岩村町の歴史 (2ダ-)

\*おかげまつりのお礼 (4ダ-)

\*世界ラリー選手権 (WRC) の岩村町本通りリエゾン応援エリア (4ダ-)



# 昭和100年 岩村町の歴史



今年は昭和元年からちょうど100年目。恵南実科女学校（旧岩村高等学校）やSLなど、岩村町を写真で振り返ります。懐かしさと驚きが詰まった100年を楽しんでみませんか。



▲恵南実科女学校(旧岩村高等学校・昭和初期)



▲岩村電気鉄道、小澤駅口(昭和初期)



▲消防演習。岩村町本通りにて(昭和27年)



▲旧岩邑小学校(昭和34年)



▲旧岩邑中学校(昭和39年)



▲明知線 SL C12(昭和48年)



▲マス釣り場。八幡神社(国道257号沿)駐車場辺りにありました(昭和50年)



▲町制施行100周年記念式典のタイムカプセル。2088年に開封予定(昭和63年)



▲第1回飯羽間ほたるまつり。家族連れなどでにぎわいました(平成14年)



▲恵那市・恵南町村合併調印式(平成16年)



▲第28回産業祭。岩村コミセン駐車場で行っていました(平成22年)



▲昭和百年記念事業いわむら提灯(ちょうちん)巡り(令和7年)

# 第5回 岩村地域自治区運営協議会役員会を開催

10月22日、令和7年度第5回岩村地域自治区運営協議会を開催したので、会議の概要についてお伝えします。

## ■行政・各種団体からの依頼・協議事項

### 1. 岐阜未来遺産事業について【観光交流課】

- ・岐阜未来遺産事業に関連して、観光まちづくりの旗振り役となる「地域おこし協力隊員」を募集し、既存の宿泊施設のプラッシュアップや滞在時間の延長などに取り組んでいただきます。
- ・国際的な観光認証「グリーン・ディスティネーション トップ100」への応募をすることで、岩村町を今以上に世界に発信し、持続可能な観光につなげることを目指します。
- ・11月15日に「いわむらムービーコンテスト2025」の上映会と表彰式を開催するので多くの方に来場いただきたい。  
優秀作品は恵那市公式YouTubeで公開予定です。



▲ムービーコンテスト、原田会長のあいさつ

### 2. 耐震シェルター設置補助制度について【建築住宅課】

- ・10月1日号の広報えなで周知してありますが、まだ1件の空きがありますので、耐震シェルターをお考えの方は建築住宅課まで相談ください。

### 3. 大学と連携した事業の実施について【交流連携課（協議会事務局説明）】

- ・恵那市と連携協定を結んでいるZEN大学が、旧大将陣教員住宅を11月からリノベーション（改修）を行い3月には完成する見込み。今後の活用方法に関しては現在検討中です。

### 4. 恵那南中学校スクールバスの駐車場確保について【学校統合準備室（協議会事務局説明）】

- ・開校に向け、スクールバスの駐車場スペースが必要となるため、合原駐車場を利用することになりました。普通車24台分のスペースがなくなるため、ご理解とご協力をお願いします。

## ■議題

### 1. 第3次岩村地域自治区計画の策定について

- ・パブリックコメント1件

質問：中学生への制服等への補助金。山岡、上矢作地域では補助金が出ると伺ったので、岩村の子どもたちにも、資源回収拠点施設の収入を購入の一部にあてる事を検討できないか？

回答：山岡、上矢作とも財源は、資源回収拠点施設の収益金であるが、岩村では学校とPTAに収益金を支出しており、その後の活用は学校とPTAで判断することになります。

### 2. 地域間連携事業について

- ・ドローンを活用した地域活性化事業…防災面以外で観光面でも新たな活用を検討。
- ・3×3バスケットでつながる地域事業…バスケを活用し、周辺地域との多世代交流を検討。
- ・遠山氏ゆかりの城活用事業…岩村城、明知城など「遠山氏ゆかりの城」を連携させ、広域観光コンテンツを促し、認知度の向上や観光客の増加につなげることを検討。
- ・広域観光による地域活性化事業…地域ごとの隠れた魅力を再発見し、恵南地域が点と点を結ぶ連携をすることにより、周遊観光や交流人口の増加につなげることを検討。

## ■その他（各委員意見など）

- ・佐藤一斎記念館オープン、当日は200人の来館者がありました。現在クラウドファンディングを行っており、皆さまのご協力をお願いします。
- ・岩村八日ゑびすについて、以前のにぎわいが復活するように計画中。皆さまのご協力をお願いします。

## おかげまつりのお礼

11月2日に開催した「いわむら城下おかげまつり」は、約4千人の来場者で盛大に行うことができました。道路通行止めなど、ご不便をおかけしましたが、皆さまのご理解とご協力により、無事に開催することができましたことを、厚く御礼申し上げます。

開催にあたり、多くの皆さまからご協賛をいただきました。温かいご支援、心より御礼申し上ます。協賛金について、お礼とともにご報告させていただきます。

### 2025 いわむら城下おかげまつり 協賛金ご芳名（順不同・敬称略）

清和堂スペース、エコー衣料品店、(有)松浦軒本店、清楽寺、かぶと、エコノ中垣、居酒屋 殿、塚本悦雄、(有)加登宇酒店・あまから岩村店、大島、あしづわや、古町家民宿 藤時屋、西尾秋治、勝川哲男、樋田敬、水野美奈子、水野勝子、宮澤博光、(株)かめや菓子舗、ましろうさぎ、大黒屋商店、スポーツショップニシオ、清水弓子、大串房子、西尾和洋、矢頭道明、原田義巳



▲トビばしご登り隊の演技



▲中京高等学校のバサラ

計 27件 77,000円

## 世界ラリー選手権（WRC）の岩村町本通りリエゾン応援エリア



▲声援を受けて笠置スペシャルステージへ



▲イワムーリヤの心躍る演奏  
@Rally Japan



▲中学生ボランティアの活躍  
@Rally Japan



▲本通りを進むラリーカー

11月8日、「FIA世界ラリー選手権（WRC）フォーラムエイト・ジャパン 2025」が開催され、市内を世界最高峰のラリーカーが駆け抜けました。タイムを競うSS（スペシャルステージ）とSSの間にあるラリーカーを応援できるリエゾン（移動区間）、その一つが重要伝統的建造物群保存地区岩村町本通りを通過する「岩村町本通りリエゾン応援エリア」です。

この日は晴天に恵まれ、柳町の岩村神社から本町の信号まで、ラリーカーを応援するため詰めかけた多くのラリーファンや地元の方々などで、人垣ができるほど大変にぎわいました。

同応援エリアでは、ラリーカーが午前・午後と2回通過し、1走目と2走目の間では、イワムーリヤの演奏の他、おもてなし女城主隊による練り歩きが行われ、来場者を楽しませていました。

公式グッズの販売や応援旗の配布では、岩邑中学校の生徒がボランティアとして参加し大活躍。来場された約1万4千人の方々には、リエゾン応援エリアを堪能していただけたと思います。

イベントの開催による道路の車両通行止めや交通整理など、地域の皆さまの多大なご理解とご協力により、事故などなく無事に開催することができました。改めて、感謝申し上げます。

## 静岡県伊豆市（ゆかりの郷）の観光情報「土肥桜まつり」

令和8年1月17日（土）から2月11日（水・祝）まで、静岡県伊豆市の土肥松原公園を会場に、日本一の早咲きといわれる土肥桜を満喫できる「土肥桜まつり」（午前10時～午後3時）を開催します。

会場ではステージイベントや地場産品の販売などを行う他、点在する土肥桜をボンネットバス「伊豆の踊子号」で巡る土肥桜満喫ツアー（事前予約制）やまつり期間限定御朱印を六つの寺社で入手することができます。また、「夜桜ライトアップ」を昨年よりも拡大し、土肥松原公園（まつり期間中の毎日午後5時～9時）や土肥金山で（まつり期間中の金・土・日の午後5時～8時半、入場無料）お楽しみいただけます。

恵那市岩村町からお越しのお客様には、粗品をプレゼントいたします。  
ぜひまつり会場（祭典本部）にてお声がけください。

【問い合わせ（ツアー予約）】伊豆市観光協会土肥支部 ☎0558-98-1212



▲土肥桜まつりのチラシ



▲土肥桜まつり会場



▲夜桜ライトアップ



▲土肥温泉、  
お知らせのページ

## 土佐屋とゑなの結を藍色で結ぶ 二十四節気の展示会

恵那山麓（恵那市、中津川市）を拠点とする任意団体「ゑなの結」。二十四節気に沿ってフリーペーパーを発行し、移りゆく季節の素晴らしい故郷のぬくもりを伝えています。ゑなの結では、3周年を記念して展示とワークショップを行います。ぜひご来場ください。

### ■二十四節気の展示会

期間：12月27日(土)まで

時間：午前10時～午後3時（水曜日休館）

場所：土佐屋土蔵ギャラリー

料金：無料

主催：ゑなの結、後援：城下町ホットいわむら

協力：恵那市観光交流課

### 結びのいいもの市

恵那山の麓で取材を重ねた、物語のある品々を集めた特設販売コーナーも設けます。新春を寿ぐしめ縄や、来年の干支にちなんだ藁馬（わらうま）を販売します。

#### 【問い合わせ・申し込み】

ゑなの結

☎090-3561-5103（水野）

インスタグラム エのの結



▲ゑのの結イ  
ンスタグラム

### 藍の葉と花、松、古代米で飾る しめ縄ワークショップの開催

とき：12月13日(土)、20日(土)

時間：午前10時～正午

場所：土佐屋土蔵ギャラリー

定員：各10人（先着順）

料金：3,500円

申し込み方法：インスタグラムのメッセンジャーか、電話で氏名と日中連絡のつく電話番号を添えて申し込みください。返信をもって予約確定となります。



▲藁を縄(な)う



▲藁馬



11月6日に焼き芋会を行いました。煙突からモクモクと登っていく白い煙を見て「わあ！ すごいね」と興奮し、もみ殻が黄色から黒く変化していくところを不思議そうに見ていた子どもたち。さつま芋をタライの水で洗い、新聞やアルミで包んで焼く準備も自分たちで行いました。

焼きあがったお芋をみんなでにこにことおいしくいただくことで、食への興味関心も深めることができました。

毎年この行事ができるのも、30年以上にわたり富田の服部さんが子どもたちのため、大切に育てたさつま芋の収穫を体験させていただけたおかげです。これからも地域の方に感謝しながらこども園ならではの行事を楽しんでいきたいと思います。



▲甘くておいしい焼き芋ができました



▲白い煙にびっくり



▲きれいに泥を落とすよ



▲おいしくできますように



▲もみ殻の中へ投入

## ✿✿✿ 岩邑小学校 ✿✿✿

### 岩邑小学校運動会

10月25日、「力いっぱい 笑顔いっぱい 心を一つに 最高な運動会」のスローガンの下、運動会を実施しました。

前日まで不安定な天候で、当日の朝、活動が始まるタイミングで雨が降り始めました。しかし、そんな雨もなんのその！ 子どもたちは元気に外に出て、準備に取りかかりました。いつもよりも遅い時期の開催で、朝は寒い中でしたが、運動会にかける熱い気持ちが伝わってきました。子どもたちの思いが通じたかのように雨はやみ、運動会を行うことができました。

全力で走ったリレーやかけっこ競技、リズムに合わせて、力強く踊った演技、心を一つにして声を出し拍手をした応援など、練習の成果を発揮し、仲間と協力し、最後まで笑顔で取り組むことができました。また、高学年の係の活躍で、運動会の円滑な運営ができました。

地域の皆さん、保護者の皆さん、早朝よりご参観ありがとうございました。観覧席からの応援で、子どもたちは一層、頑張ることができました。子どもたちが活躍する姿も見ていただくことができました。ありがとうございました。



▲選手リレー



▲低学年「八木節」



▲開会式 運動会の歌



▲中学年「美ら海シーサー」



▲仲間を応援



▲高学年「岩小ソーラン」

# ○●○岩邑中学校○●○

## 「命を守り切る訓練」「防災教室」

10月31日に「命を守り切る訓練」と「防災教室」を実施しました。「命を守り切る訓練」では、火災を想定して校舎内からグラウンドに避難しました。放送で避難の指示が出ると、ハンカチなどで口と鼻を覆つて速やかに避難することができました。その後の「防災教室」では、学年ごとに防災に関するさまざまな活動を行いました。

1年生は「地域や家庭でできる防災」についての講話を聴いた後、応急担架・新聞スリッパ作りやロープワーク、煙体験などを行いました。

2年生は「自衛隊の災害派遣」についての講話を聴いた後、救命救急・AED研修を行いました。

3年生は「能登半島地震での支援活動や避難所の生活」についての講話を聴いた後、避難所設営訓練を行いました。この訓練では、災害救助用炊飯袋を使った炊き出しも行いました。

どの学年の活動でも講師の方々が丁寧に教えてください、もしもの時に自分や家族、地域を守る術を学ぶことができました。「中学生は守られる側ではなく、守る側である」ということを生徒は再認識することができました。今回の「防災教室」には、自衛隊や恵那消防署、恵那市役所危機管理課、岩村ライオンズクラブ、地域自主防災隊、地域学校協働本部推進委員、壮健クラブ、そして日本防災士会岐阜県支部長の岩井慶次（けいじ）氏の協力をいただき開催することができました。この場を借りて感謝申し上げます。



▲3年生:居住空間の設営

▲1年生:応急担架作り

▲2年生:救命救急研修

▲3年生:本部の掲示板作成

▲3年生:避難者の受け付け

## \*\*\* 恵那特別支援学校 \*\*\*

10月30日、高等部の生徒たちが岩村町の「うた子会」の皆さんと下田歌子先生の墓清掃をしました。活動を通して児童生徒たちは岩村出身の偉人たちについて学んでいます。

11月4日、高等部2年生が佐藤一斎學びのひろばに行きました。明るく開放感のある館内で、生徒たちもとてもリラックスして心地よさそうに活動する姿がみられました。難しい内容の言葉も現代語に翻訳してったり、映像や音声で解説してたりして分かりやすく学ぶことができました。生徒たちは佐藤一斎先生の言葉を知り、仲間と好きな言葉を選び合う場面も見られました。佐藤一斎先生だけでなく、岩村町出身の偉大な先人たちについて学びました。

佐藤一斎學びのひろばまでの交通手段として、自動運転EVバスの試乗体験をしました。安全で静かな乗り心地に生徒たちはとても安心して乗車し、車社会の未来を体感することができました。

12月3日（水）、4日（木）恵那市民会館で作品展、恵那市役所で作業製品販売会を開催します。ぜひお立ち寄りください。



▲「対話式コトバ診断 ISSAI」を体験



▲自動運転 EV バスに試乗

## 恵那市放課後子ども教室 いわっこクラブ

11月2日、おかげまつりで、自分たちで稲刈りしたお米を使ったポン菓子作りをしました。匂いがしてきたら耳を塞いで「ポン！」焦げ臭い。もう一回、くるくるくる「ポン！」あれれ、また失敗。今回はなぜか失敗作ばかり。諦めかけたそのとき「ボンッ！！」と大きな音と、もくもくの煙が上がって、最後の最後に真っ白で綺麗なポン菓子の出来上がり。歓声と拍手に集まってきた人たちにみんなで配り、籠に入れてどんどん外へも配りに行きました。配り終わると9月に稲刈りをお米がプレゼントされ、お迎えにきたご家族も笑顔。みんなで祭りへ出かけました。



▲はぜた白米に砂糖をまぶす



▲ポン菓子をお届け



▲大きい音にドキドキ

## 社会福祉協議会岩村支部からのお知らせ

### ◎いっしょにいこまい会（参加費 500円・要予約）

とき 12月19日（金）午前10時半～11時半

内容 「ますみ先生のお楽しみ会」



### ◎健康トレーニング（予約不要）

とき 12月10日（水）、24日（水）

午後1時半～2時半



### ◎親子遊びの場（予約不要）

とき ①12月9日（火）②23日（火）

午前10時半～11時半

内容 ①しめ縄作り②クリスマス会

「おもちゃ図書館」は、月曜日から金曜日に、福祉センターで開所しています。気軽に  
お越しください

### 介護・福祉相談会（岩村福祉センター内）

最近、「家族の方の様子が変わってきた」「気になることがある」など、相談のみでも可能です



▲親子運動会



問い合わせ：恵那市社会福祉協議会 岩村支所 安藤・原田 電話 0573-43-0051

ホームページ：<http://www.ena-shakyo.or.jp/>

## 恵那市観光協会岩村支部からのお知らせ

### 「いわむらムービーコンテスト 2025 上映会 表彰式」

11月15日、岩村コミセンで「いわむらムービーコンテスト」上映会・表彰式が開催されました。本年8月1日～10月3日の期間に撮影され、10月31日までに編集された力作12点が上映され、チーム名MIDORIの作品「IWAMURA DREAMING TRIP “岩村界隈夢見旅”」が最優秀賞を受賞しました。優秀賞は、SNW Movie、石川龍、KIOKU films、サメ映画製作委員会の4チームが受賞しました。どれも岩村の観光資源を美しく映像化しており、岩村の良さを伝えてくれる作品でした。岩村町観光協会内のTVでは年末まで常時放映しています。ぜひご覧ください。



▲いわむらムービーコンテスト



◀YouTube  
ムービーコン  
テスト最優秀  
賞受賞作品

### 「お城工キスپ 2025」に参加します

12月20日（土）21日（日）にパシフィコ横浜ノース（神奈川県横浜市）で開催される「お城工キスپ 2025in 横浜」に岩村城ブースで参加します。昨年同様に来場者や他の城郭関係者などへの岩村町の広報宣伝や情報交換を中心に、岩村城関連グッズ販売などを行います。会場では各城郭の展示ブースの他にステージイベント、講演会など盛りだくさんです。岩村城ブースの応援を兼ねて横浜までお越しください。

### 今後の展示イベント

- 土佐屋とゑなの結を藍色で結ぶ二十四節気の展示会 期間：12月27日（土）まで
- エの稻藁を縫う新春を結ぶしめ縄の手習い とき：12月13日（土）・20日（土）午前10時～正午  
【共通】場所：土佐屋土蔵ギャラリー 開館時間：午前10時～午後3時（休館日：水曜日）  
※詳しくは本紙5ページを確認ください



▲昨年の岩村城ブース

## 国保岩村診療所からのお知らせ

### ○診療所長（前野医師）のひとくちメモ

食べ物を飲み込む力は、年齢とともに衰えます。特に合わない入れ歯を使っていると、うまくかめずに、食べ物が喉につかえやすくなることがあります。

年末から正月にかけては、家族でおいしい物を食べる機会も増えると思います。安心して食事を楽しむためにも歯や入れ歯の状態を定期的にチェックすることが大切です。

#### 【お知らせ】

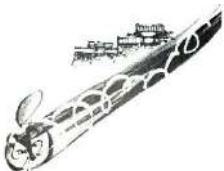
令和7年12月27日(土)から令和8年1月4日(日)まで休診です。5日(月)から診療がはじめられます。

国保岩村診療所長 前野 祐

### いわむら昔ばなし余話～ 源吾坂の薬缶玉（やかんだま）～

昔、源吾坂の両側は竹藪におおわれ昼なお暗い道でした。とくに夜は一人歩きは気味が悪い坂道でした。

その藪に住み着いていた狸がいたずら好きで、通行人が坂道に通りかかると薬缶に化けて坂の上から“からんからん”と音を立てて転がってきて人を脅かしては喜んでいました。源吾坂は岩村城下町と富田を結ぶ大切な道で農民や町人の行き来が盛んでしたが昼でも暗い坂道で突然の狸のいたずらに人々は「源吾坂の薬缶玉」と言って怖がりました。



【いわむら昔ばなし余話（平成12年2月1日第2版発行）7ページより】

# 岩村コミュニティセンター情報

☎26-6925



## のびっこクラブの活動報告



▲佐藤一斎学びのひろば前にて

10月30日、お天気に恵まれ親子7組15人の参加でハロウィーン散歩と題していわむら城下町を散歩しました。

ハロウィーンの仮装したかわいい子どもたち。佐藤一斎学びのひろばを出発し、ナマコ壁を通り本通りに出て町をゆっくり下りました。木村邸、土佐屋、勝川家をのぞきながら歩くと、町の人たちが立ち止まり「みんな岩村の子か?」とうれしそうに声をかけてくださいました。ふくろう商店街広場でトイレ休憩をして、中央図書館岩村分館にあるベビールームで一服。自由に使えるブースということをお母さん方が改めて認識され、雨の日の遊び場ができたと喜んでみました。

## 市民講座「三好学博士のゆかりの地を訪ねて」

11月5日、三宅勝義氏を講師に迎え、市民講座を開催しました。

NHK朝の連ドラ「らんまん」主人公のモデルとなった牧野富太郎とも親交のあった三好学博士。博士は、文久元年（1861年）江戸藩邸で生まれ明治維新の世、岩村（現在の富田熊洞）に戻り知新館で勉学に励みました。10歳で父の友衛（ともえ）が急死。近くに住む叔父の小林制（ただす）の援助により殿町（現在の恵那特別支援学校グラウンド東端あたり）に引っ越しました。その後、母方の伯父、中島性善（せいぜん）のいる三国湊（福井県）近くの西光寺へ小僧として小学校に通い、教員養成学校へ進学。卒業後は現在の瑞浪市土岐小学校の校長、東京大学予備門から東京帝国大学入学し植物学を選び学びました。博士が幼少期に遊んだと思われる熊洞、源吾坂、妙法寺へと当時を思い浮かべながら巡りました。



▲三好学博士の銅像前にて

## 中央図書館岩村分館イベント

### ■おはなし会

毎月第3日曜日 午後2時～2時半

※開催日：12月21日、令和8年1月18日、  
2月15日、3月15日



### 中央図書館岩村分館

住所：岩村町 545-1 ☎26-6938

#### 開館時間

- 平日 午前9時～午後7時
- 土日祝日 午前9時～午後5時

#### 休館日

- ・毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
- ・毎月最終木曜日・年末年始
- ・特別整理期間（年1回）

### ■クリスマスのおはなし会

クリスマスの話を読んでクリスマス絵本の貸出します。

とき 12月21日（日）午後2時～2時半

対象 幼児から小学生まで

### ■てのひらサイズの本（豆本）を作ろう

手の中におさまる位の小さな本を作ります。来館したらこの豆本にシールを貼ろう。ひと月に1枚ずつ貼り、12カ月そろうと出来上がり！

とき 令和8年1月10日（土）午後1時半～3時

### 年末年始の休館日

- 12月29日（月）～令和8年1月3日（土）まで休館
- 1月4日（日）から通常開館

# 広 告

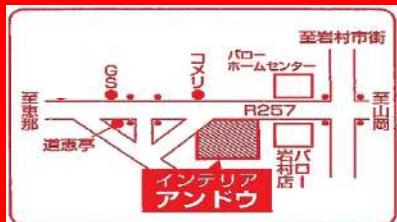
毎日元気に営業中!!  
岩村名物 カステーラ。  
『栗きんとん、栗蒸ようかん』販売中。



アルバイト・正社員募集中!!  
詳しくは、問い合わせください。  
(有)松浦軒本店 tel 0573-43-2541

専門店だからできる この品揃え、この価格!!  
カーテン・ジュータン・クロス・総合室内装飾

## インテリアアンドウ



岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7

TEL (0573) 43-3066

定休日／毎週水曜日 営業時間／AM10:00～PM7:00



### 株式会社え~ないわむら

私たちの会社は、いわむらのまちづくりを民間的な手法で実現するため、2015 年に地域の有志で出資し設立したまちづくり会社です。

今回、岐阜未来遺産の認定を受けたことにより、さらに地域に根差したまちづくりを推進して参りますので、地域の皆さんのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在実施している事業

- ・ゲストハウスやなぎ屋の経営
- ・レンタサイクル事業

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合・登録



「お宿 御朱印」承っています  
古町家民宿  
築225年 町家と天正疋水



岩村町本町三丁目 電話 43-2604

国・重要伝統的建造物群保存地区本通り



### 補聴器 聞こえのご相談

認定補聴器技能者 藤井志朗

『聴力測定室 設置』

福祉用 取扱店



電話 43-2604

＼お家まるごとお片付け／  
生前整理・遺品整理は  
松井急便



お見積無料

買取対応

空き家・ゴミ屋敷もOK

**M** 生前・遺品整理  
松井急便

HPはこちらから→

0573-43-4110



**EDON**

## リフォームフェア開催中!

エコキュート レンジフード  
トイレ 洗面台 キッチン お風呂  
ご相談ください

エディオンアンドー電器

岩村町飯羽間 2704-3

電話 0573-43-4064

# 佐藤一斎學びのひろば

## 佐藤一斎「學びのひろば」で学ぶ公開講座

### ■佐藤一斎に学ぶ 中間管理職の役割

人にはそれぞれ違った才能がある。長所に従って生かす道がある。現代に通じる人事管理、マネジメントを語る。

- とき 令和8年1月17日（土）午後1時半～3時半
- 定員 40人（料金は無料ですが入館料500円は必要）
- 講師 市川彰（あきら）氏
- 申込方法 電話か申し込みフォームから申し込む。



▲申し込み  
フォーム

### 學びのひろばの展示ケースを増設！

一斎の生前に門弟たちにより刊行された「愛日樓文詩」や、幕末の砲艦外交に対する考え方を示した「海防策一道」など、貴重な資料を展示しています。ぜひご来館ください。



### 【問い合わせ・申し込み】

佐藤一斎學びのひろば ☎43-2150

佐藤一斎先生 今月のひとこと

言志晚録 222条抜粋

いし おも ゆえ うご ねふか  
石重し。故に動かず。根深し。  
ゆえぬ ひと まさ じちょう  
故に抜けず。人は常に自重を  
し 知るべし。

石は重いため簡単には動かない。木は、根が深いため簡単に抜けることはない。

何かがあった時は、慌てて行動するのではなく、よく考えじっくりと構えて動くようにすることが大切です。



▲佐藤一斎先生の言葉かるた

### いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション 10月分実績



ダンボール	3,070kg	(2,810kg)
雑誌	1,620kg	(2,070kg)
新聞紙・チラシ	2,780kg	(3,520kg)
雑がみ	770kg	(980kg)
アルミ缶	141kg	(219kg)
<b>合計</b>	<b>8,381kg</b>	(9,599kg)

※（ ）内は前月・9月の実績

● ● ● **米袋は雑がみではなく、可燃ごみに出してください** ● ● ●

### 岩村町

#### 令和7年11月1日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,508人	(+5)	〈-39〉
男性	2,184人	(+1)	〈-18〉
女性	2,324人	(+4)	〈-21〉
世帯	1,946世帯	(+6)	〈+30〉

( ) 内は前月との比較 〈 〉は前年同月比

「ホットいわむらだより」に関するご意見やお問い合わせ、地域の皆さまにお知らせしたい情報や写真などありましたら、下記の岩村地域自治区運営協議会事務局へ連絡ください。

#### 発行/岩村地域自治区運営協議会

〒509-7403 恵那市岩村町 1657番地1

☎0573-26-6860 (岩村振興事務所内)

✉iwamurashin@city.ena.lg.jp